

和歌山全研ニュース第2号

皆様こんにちは!和歌山県支部です!

今回の全研ニュースは、和歌山全研の内容を進捗状況も踏まえながらご紹介します。

まず基調講演は、家族の会の理事で山口県支部の川井元晴先生にお願いしました。川井先生は、和歌山県との繋がりも深く、仮のテーマにはなりますが、「認知症のイメージを乗り越える ～繋がり広がる未来にむけて～」と題して、「繋がり」「新薬」「MCI」「認知症基本法」「地域共生」をキーワードに若年性認知症であるお母さまのエピソードも交えてご講演くださいます。ぜひご期待ください。

シンポジウムでは、和歌山大学の教授を座長に、学生にパネラーとして登壇頂き、「若者と認知症をつなげる」ためにはどうすれば良いのか討論したいと思います。コメンテーターには家族の会理事の丹野智文さんにも登壇頂きます。詳細はこれから調整中となっておりますが、今後の全研ニュースでご紹介できればと思います。

また、全国各支部の活動をポスターにして会場で掲示したいと思います。詳しくは、6月の事務連絡でお知らせします。

皆さんの活動を共有して、当日は楽しく「集い、繋がる(り)」しましょう。

認知症の人と家族への援助をすすめる

第40回 全国研究集会in和歌山

テーマ:「集い、繋がる」～私たちの未来にむけて～

開催日:2024年10月20日(日)

場 所:和歌山城ホール(和歌山市)

観光紹介 ～高野山～

2015年に開創1200年を迎えた高野山は、弘法大師・空海が開いた真言密教の総本山です。

明治以前は高野山全体を総本山金剛峯寺といい、「一山境内地」とされていました。

山内は「奥之院」と「壇上伽藍(右画像)」を二大聖地とし、今も人々の信仰を集めています。奥之院には、墓石群のほか慰霊碑や供養塔なども数多くあり、民族や宗教の違いに関わらず全てを受け入れる寛容さは、高野山が1200年継承してきた精神であり、その魅力となっています。

和歌山県公式観光サイト→



〒641-0042

和歌山市新堀東2丁目2-2

ほっと生活館しんぼり内

認知症の人と家族の会 和歌山県支部